

JVC

バッテリーパック取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

- このバッテリーは、リチウムイオンタイプのデータバッテリーです。
- データバッテリーは、データバッテリー機能に対応したビクター製のビデオカメラまたはカメラ専用です。それ以外のモデルではお使いになれません。
- 安全にご使用頂くために、この取扱説明書とお使いのビデオカメラまたはカメラの取扱説明書を必ずご覧ください。なお疑問などがありましたら、お買い上げ販売店もしくは最寄りのビクターサービス窓口にご相談ください。

◆安全上のご注意

⚠危険 (人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です)

お使いのビデオカメラまたは充電器以外を使わない

- 形状が同じでも性能が異なるため、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。

バッテリーは絶対に分解、加工(はんだ付けなど)、加熱、火中投入をしない

- 液漏れ、発熱、破裂、発火し、火災やけがの原因となります。

高温の場所(60℃以上)に置かない

- 発熱、破裂、発火の原因となります。

バッテリーの端子部に金属物(ネックレスやヘアピンなど)を接触させない

- ショートして発熱し、火災やけがの原因となります。

バッテリーを幼児の手の届くところに置かない

- 感電、けがの原因となります。

⚠警告 (人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です)

液漏れを起こしたバッテリーを使わない

- 種類が異なると、液漏れ、発熱の原因となります。
- 電池の液が漏れたときは、電池取り付け部の液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。
- 電池の液が身体や衣服についたときには、水でよく洗い流してください。
万一、目などに液が入った場合はきれいな水で洗った後、ただちに医師に相談してください。

水に濡らしたり、濡れたバッテリーを使用しない

- 故障、感電、発熱、発火の原因となります。

⚠注意 (人が障害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容です)

充電中のバッテリーに長時間ふれない

- 温度が上がると、長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。